

(仮称)第二青少年プラザの基本設計について

1 所在地

東京都文京区大塚一丁目5番17号

2 用途地域等

第一種中高層住居専用地域（建ぺい率60%、容積率300%）

3 建物概要

- | | | |
|-----|-------|----------------------|
| (1) | 敷地面積 | 約390m ² |
| (2) | 建築面積 | 約272m ² |
| (3) | 延床面積 | 約1,157m ² |
| (4) | 構造・階数 | 鉄筋コンクリート造・地上4階、地下1階 |

4 今後のスケジュール(予定)

- | | |
|---------|---------|
| 令和7年10月 | 区民説明会 |
| 11月～ | 埋蔵文化財調査 |
| 12月 | 実施設計 |
| 令和8年8月～ | 建設工事 |
| 令和10年度 | 開館 |

5 全体イメージ



北側外観イメージ 印象的な煉瓦アーチ壁越しに活動のにぎわいが出出する



2階だんだんスペースイメージ

映画鑑賞や発表の場としてだけでなく、思い思いに寛げる段上の広場

6 計画の特徴

1) 周囲の環境に調和し、文京区にふさわしい品格を持つ施設

春日通りの喧騒から離れた落ち着いた環境に調和し、区民に永く親しまれる風合いと品格を備えた施設を目指します。

2) 印象的な煉瓦アーチ壁越しに活動のにぎわいが表出する外観デザイン

活動のにぎわいと近隣への配慮を両立させた、多様な表情を持つ外観デザインをつくります。通り側に印象的な煉瓦のアーチ壁をつくり、その奥にある大きなガラス窓から、活動のにぎわいが見えるようにします。また、通りに面する窓や正面に張り出した箱型のガラス面には内外の視線に配慮した連子格子を設置します。

3) 敷地の特性を活かした機能配置

緑豊かな跡見学園側（南東・南西側）に子どもたちが過ごす空間を配置し、高層ビルに面する春日通り側（東側）には、トイレや倉庫等のサービス機能を配置します。

4) 様々な居場所と創造的な活動を支える充実した活動空間

大きく開放的な部屋、囲まれ感のある小さなスペース、段状の吹き抜け広場などを緩やかにつなげて配置して、様々な居場所を作ります。また軽運動室や工作室、キッチンなど、子どもたちが自ら工夫して取り組める活動空間を整備し、創造的な活動を支えます。

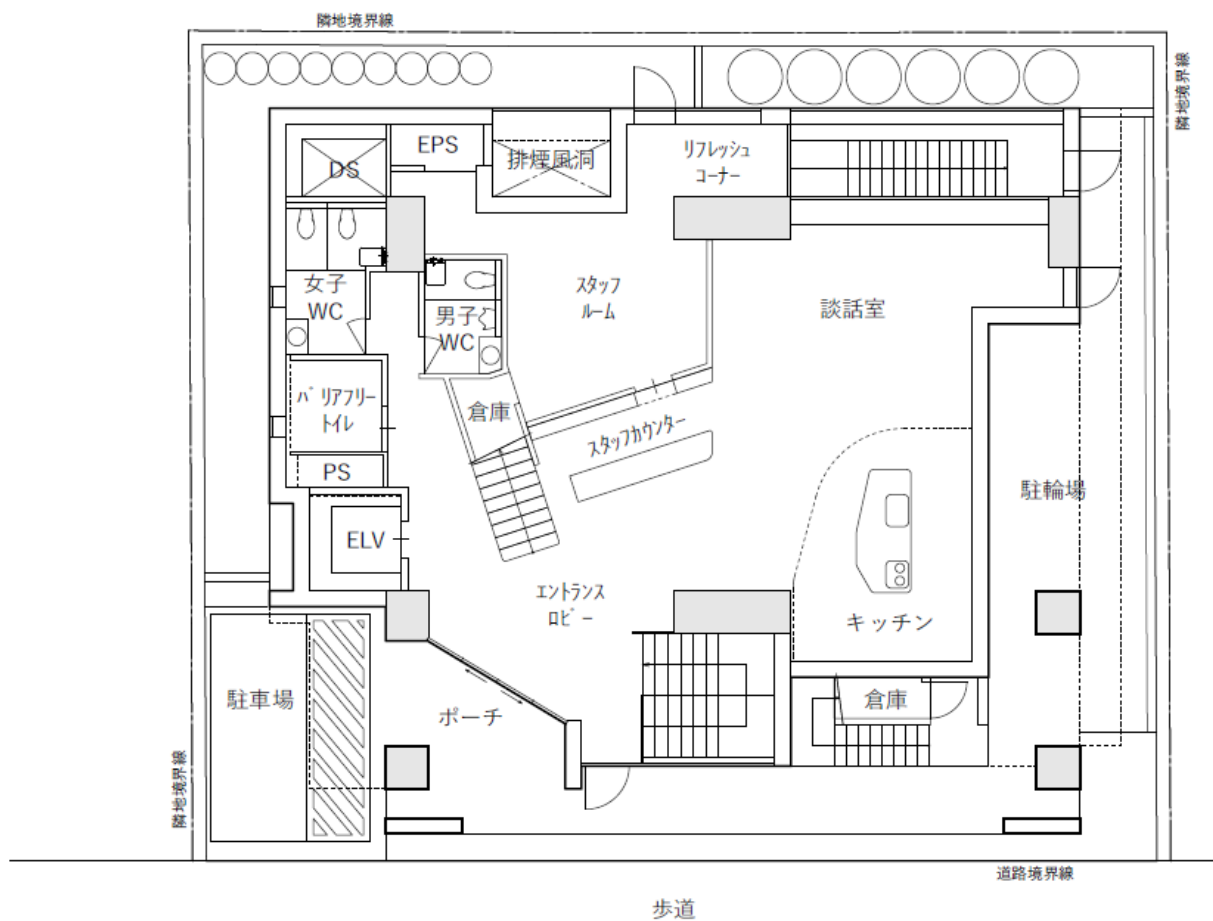
5) 活動のグラデーションをつくり出す立体構成

地階の軽運動室から最上階の自習室まで、立体的に活動のグラデーション（動から静に）をつくり、それぞれの活動の独立性と緩やかなつながりをつくります。また階段や廊下は、移動空間としてだけでなく、様々な活動が見え、その活動をつなぐ構成とし、出会いや交流、興味や発見を促します。

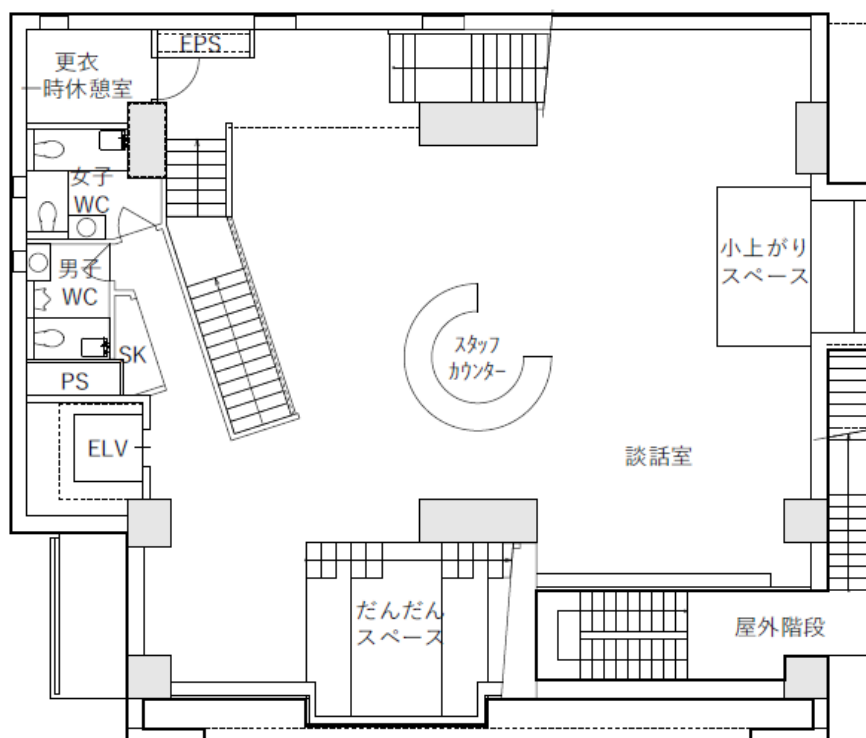
6) 環境に配慮した施設づくり

建物の高断熱化、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入等により、ZEB Ready 認証を目指します。また内装には法令を遵守したうえで、木材を使用します。

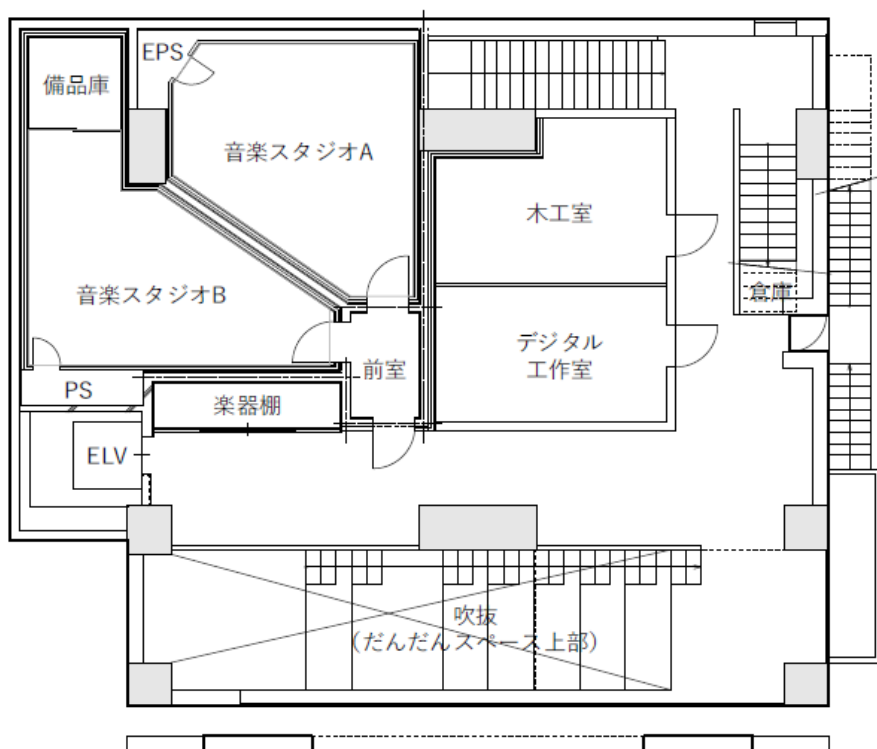
7 配置・平面図(令和7年8月現在)



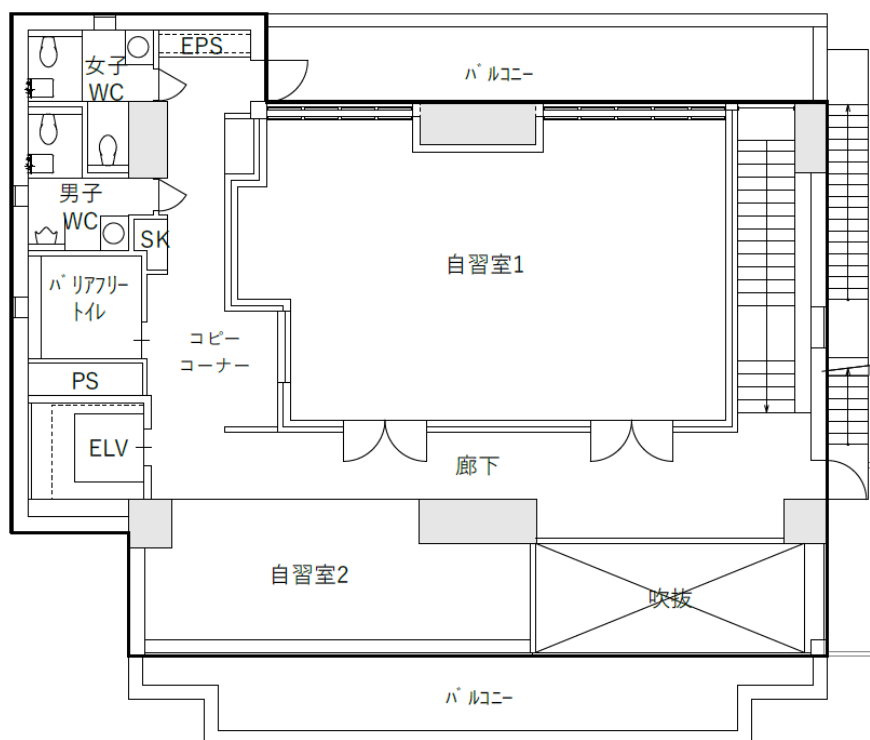
1 階



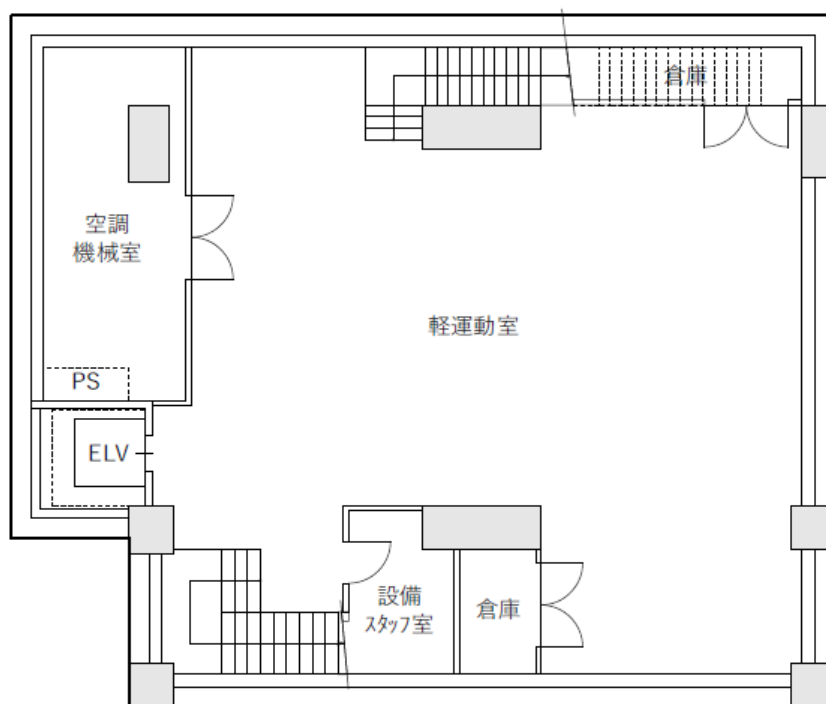
2 階



3 階



4 階



地下1階